

「傍聴の市民に制限が多い」



「開かれた議会」をテーマに合った対話集会

「開かれた議会 実現を」

早良区市議と市民が対話集会

福岡市議会の議員と市民が「開かれた議会」について語る対話集会が30日、福岡市早良区の早良市民センターであった。同市議会の慣例で、委員会採決の際に傍聴者を退席させることについて、参加した議員から

「自分たちが選んだ市議がどんな意思を示したかわからず、透明性の確保が遅れている」と、問題を指摘する意見が出た。

集会は、同市議会の透明性を求める市民団体「市民に開かれた議会を実現する会」の主催。同会に参加する別の市民団体は9月、委員会採決を傍聴者にも公開するよう求める請願を市議会に提出している。

市民からは「議会を傍聴しようとする市民に、制限が多い。誰もが参加できる開かれた議会になってほしい」などの声が出た。